

3) リフォーム用遮断ルーフGrの使用をご検討される際の留意事項

- ・既存屋根葺き材に石綿含有製品を使用している屋根へ重ね葺きを行う際は、『建設物の解体工事等における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル』に記載の作業レベル3と同等のばく露防止措置が求められる場合があります。作業内容については既存屋根材販売元、もしくは労働基準監督署にお問い合わせください。
- ・リフォーム用遮断ルーフGr施工前に既存たるき・野地板等が健全な事を確認してください。
- ・下屋根等にリフォーム用遮断ルーフGrを使用される場合、壁止まり部の既存外壁を撤去し、通気可能な雨押さえ板金を使用して防水施工してください。
- ・既存屋根材を撤去する場合、軒先1m部分はルーフィングシートを増し張りしてください。
- ・リフォーム用遮断ルーフGrの遮熱効果を得る為には、通気の吸気口・排気口を設ける必要があります。
- ・本工法で施工した屋根上への太陽光パネル設置可否判断については、太陽光パネルの製造メーカーにお問い合わせください。
- ・リフォーム用遮断ルーフGrはリフォーム専用商品です、新築には使わないでください。

4) 取り扱い注意事項

- ・紫外線により物性の低下劣化する事があります。納品後はシート等で養生をして水分の接する場所や直射日光を避けるように保管してください。また、ロープ掛け等により飛散防止措置を行ってください。
- ・鋭角な器物との衝突や角当ては、損傷の原因になりますので避けてください。
- ・プラスチック系断熱材を使用していますので、輸送・保管・施工の際は火気には十分にご注意ください。
- ・安全使用温度範囲は-80℃～100℃となっておりますが、常時高温で使用した場合は物性の低下をきたします。
- ・防音効果はございませんので、雨音などに十分注意して施工してください。
- ・別売りの一液型発泡ウレタンは、缶に記載の取り扱い注意事項を守ってお使いください。

5) リフォーム用遮断ルーフGr 作業時の注意事項

- ・遮熱層は日射の照り返しが強い為、サングラス等の保護眼鏡をしてください。
- ・遮熱層面は滑りやすいので、作業には十分注意してください。また、雨・雪等の悪天候時は安全に配慮してください。
- ・局所加重や衝突などにより割れる事がありますので、施工時にはたるきの無い場所には乗らないでください。
- ・安全関連の法令を遵守して作業してください。
- ・残材や廃材は、直ちにポリ袋等に入れて密封し、産業廃棄物として関係法規に基づき適切に処理してください。
- ・照明器具等の熱を発生させる器具等の周囲にリフォーム用遮断ルーフGrを施工する場合は、100mm以上の適切な距離を設けてください。

6) リフォーム用遮断ルーフ免責事項

- ・本説明書に記載した取扱注意事項が行われず発生した不具合。
- ・設計者、施工者等使用者の指示した仕様・施工方法に起因する不具合。
- ・設計者、施工者等使用者から支給された材料・部品に起因する不具合。
- ・施工者による施工、取り扱いに起因する不具合。
- ・建物の構造・下地の変形・老朽化や外部からの衝突等、弊社製品以外の外的要因により発生した不具合。
- ・使用者もしくは第三者の故意または過失による不具合。
- ・開発、製造、販売時に通常予想される環境等の条件下以外における使用・保管・輸送等に起因する不具合。
- ・地震、台風等の天災、火災等の特殊要因が原因により発生した不具合。